

<2013年10月：今月の注目企業>（京都産業21からのご紹介）

○ コスメディ製薬株式会社

- ・設立：2001年
- ・資本金：7,000万円
- ・代表：代表取締役 神山文男
- ・特筆事項：
 - 2008年 世界初、超微細マイクロニードルの工業化に成功
 - 2010年 京都市ベンチャー企業目利き委員会より、Aランクに認定
 - 2011年 京都府より、「京都中小企業優秀技術賞」を受賞
 - 2012年 自社ブランド（Quanisシリーズ）立ち上げ
- ・事業内容：経皮吸収型医薬品、化粧品及び研究装置の開発、製造販売



Quanis シリーズ化粧品

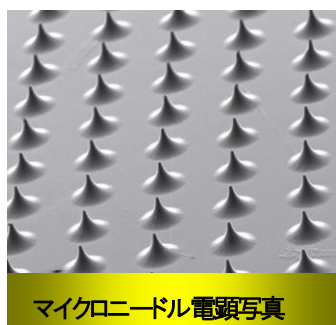
<紹介製品>次世代マイクロニードル化粧品

<注目点>

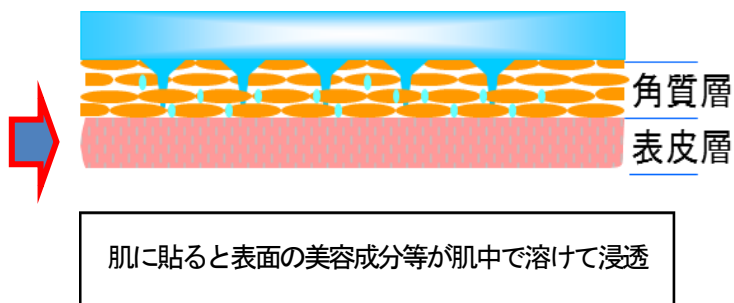
- ・皮膚本来の成分である「ヒアルロン酸」と「コラーゲン」の結晶を、超微細加工技術で“剣山”のように配列させて、それを肌に貼る事により美容成分や、**本来注射でしか注入出来ない高分子のヒアルロン酸・コラーゲンを直接肌の奥まで浸透させる**ことができる。

- ・針先端直径は20μm以下、針高さ0.1~0.2mm、針数が[※]200本以上/cm²、皮膚に密着させると、**体温や皮膚の水分で先端部分が溶解し、角質層に深く浸透する。**

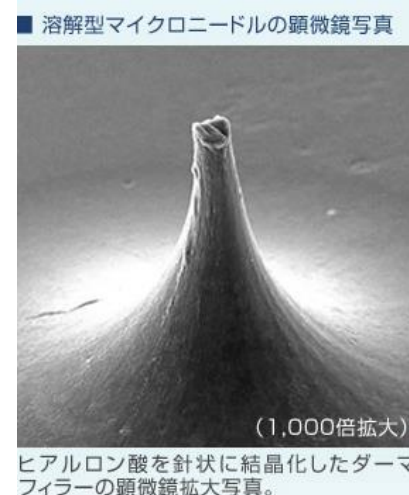
ヒアルロン酸は、角質層内で吸水し、肌中で膨張するため、乾燥による小じわに明瞭な効果を発揮する。



マイクロニードル電顕写真



肌に貼ると表面の美容成分等が肌中で溶けて浸透



■ 溶解型マイクロニードルの顕微鏡写真

(1,000倍拡大)

ヒアルロン酸を針状に結晶化したダーマフィラーの顕微鏡拡大写真。

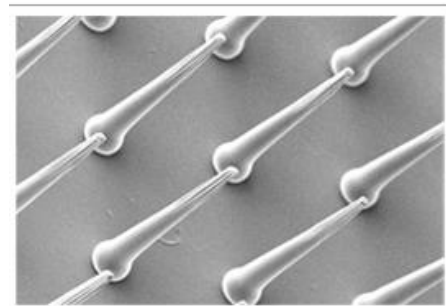
<製品展開例>

化粧品製造で確立したマイクロニードル製造技術の、医薬品分野への活用のため研究開発中。

- ・「貼るワクチン」（大阪大と共同研究）

皮膚に刺すと、突起内に密封されているワクチン成分が溶出し吸収される。

 - ① ワクチン成分密封のため、酸化しにくく常温保存可能性大。
(現状は低温保存)
 - ② 注射技術を必要としないため、医師や看護師のいない途上国でも使用できる。
 - ③ 使用時の痛みがほとんど無いため、子供への接種が容易。



貼るインフルエンザワクチン

根元直径0.16mm、先端直径0.04mm
針高さ0.8mm

<連絡先>

〒601-8014 京都市南区東九条河西町 32

TEL 075-950-1510 / FAX 075-950-1512

URL : <http://cosmed-pharm.co.jp/>

代表取締役 神山文男

E-mail : info@cosmed-pharm.co.jp